

新5ドル紙幣

より高い安全性、より高度な技術、より優れた偽造防止対策。



プレスリリース

即時発表

2008年3月13日

報道関係者からの連絡先:

Dawn HaleyまたはClaudia Dickens
財務省造幣局
202/874-2778

Jeffrey SmithまたはSusan Stawick
連邦準備制度理事会
202/452-2955

広報課
財務省検察局
202/406-5708

Penny Kozakos
新通貨プログラム報道関係者サポート
202/530-4887

米国政府、本日より新デザインの5ドル札を発行開始

強化された偽造防止対策により、偽造紙幣が簡単に判別可能に

【米国ワシントンD.C. - 2008年3月13日 - 】本日、ワシントンD.C.の復員軍人保護救済施設内・リンカーン大統領コテージにて開催された記念行事において新デザインの5ドル札が発表されました。このコテージは、過去の大統領が避暑地として使った歴史的な場所です。行事では、連邦準備制度理事会、米国財務省、印刷局、検察局の各高官が、リンカーンコテージの土産物店で、新5ドル札を実際に使用してみせました。

連邦準備制度理事会の準備銀行運営および決済システム部門の部長補佐であるマイケル・ランバートは、最初の新5ドル札を使ってリンカーン大統領のスピーチ本を買って見せました。なお、新5ドル札のデザインでもリンカーン大統領の肖像画は引き続き使用されています。

ランバートは新5ドル札について次のように述べています。「新デザインの5ドル札では偽造防止対策が強化されており、紙幣偽造者より確実に進んだ技術を用いて、皆さんが一生懸命働いて得たお金を守ります。」続けて、「新5ドル札が本物かどうかを確認するのに必要な時間はたった数秒です。偽造防止対策の確認方法を知っていれば、受け取った新5ドル札が本物であるかを簡単に見分けられます。」と述べています。

新5ドル札は、本日より連邦準備銀行から顧客の銀行へ流通が開始され、その後、各銀行から取引先や一般消費者へと流通します。新5ドル札は、まず米国内で流通し、海外の銀行から連邦準備銀行に新紙幣が発注されることに伴って、外国へも段階的に広がっていきます。なお、旧紙幣を新紙幣に交換する必要はありません。新旧両紙幣は、今後も額面通りの価値を維持します。

新5ドル紙幣には、現金取扱業者および消費者などが簡単に活用できる最先端の偽造防止対策が施されています。紙幣を光に当てて、次のことを調べてみてください。

- **透かし**: 新5ドル紙幣には、透かしが2箇所にあります。これまでの5ドル紙幣では、リンカーン大統領の肖像画が透かしとして使用されていましたが、新紙幣では「5」の数字の透かしが肖像画の右側の余白に入っています。また、

新5ドル紙幣

より高い安全性、より高度な技術、より優れた偽造防止対策。



プレスリリース

2つ目の透かしは、3つの小さな「5」の数字から成る列です。これは、新5ドル紙幣で肖像画の左側に新たに追加されました。

- **偽造防止糸**:新5ドル紙幣の肖像画の右側には、偽造防止糸が垂直に埋め込まれています。また、この偽造防止糸に沿って、「USA」と「5」の文字が交互に記されているのが紙幣の両面から確認できます。この偽造防止糸は、紫外線に当てると青く光ります。

5ドル札の肖像画にリンカーン大統領が描かれているという歴史的な重要性より、ワシントンD.C.の復員軍人保護救済施設内・リンカーン大統領コテージ (www.lincolncottage.org)が、新5ドル札が初めて使われる場所として選ばれました。なお、このコテージは近年復元され、現在では一般に公開されています。リンカーン大統領は、暗殺される同じ夜に、紙幣偽造者から国家通貨を守ることを主要な使命とする米国財務省検察局を設立しました。

偽造紙幣を受け取った人や会社は多大な経済的損失を受けます。2007年には6,140万ドルの偽造紙幣が米国で使われました。

米国検察局の局長補佐代理マイケル・メリットは、「米国通貨を使用する人はすべて、偽造通貨に対する防御の最前線に立っています。」と述べています。「自分自身を守る最善の方法は、偽造防止対策について知ることです。そうすれば、簡単に、時間もかからず、偽造通貨を受け取ることを回避できます。」

米財務省出納局長のアンナ・エスコベド・カブラルは、企業や個人のみなさんに、ウェブサイトwww.moneyfactory.gov/newmoneyを確認し、この新5ドル札と、最近デザインが一新されたその他の通貨(10、20、50ドル札を含む)についての教育的資料を取り寄せ、またはダウンロードすることを呼びかけています。「私どもは新紙幣を導入するたびに、企業や個人のみなさんにご自身を守る力を強めてもらうための情報、つまり、偽造防止対策の使用方法を学び、紙幣が本物かを確認するための情報を提供しています。」

企業、記入機関、商業組合、市民団体、そして個人の方々に対して、現金取扱業者や消費者が新デザインについて認識し、偽造通貨から未然に身を守ることを目的とした教育資料を無償で提供しています。米国政府は、2003年より、新デザインの5ドル、10ドル、20ドル、50ドルに関する教育および研修資料を約8,000万部も配布しています。なお、資料はwww.moneyfactory.gov/newmoneyにて取り寄せ、またはダウンロードできます(複数の言語をご用意しています)。

現金取扱設備の製造業者および利用者も、新紙幣のデザインについての知識が必要です。財務省印刷局の局長代理であるパメラ・ガーディナーは、「5ドル紙幣は、自動販売機、自動支払機、自動券売機などで頻繁に使用されるため、これらの設備やその他の現金取扱機器の製造業者との協力を2006年から始め、機械が新5ドル札を受け付けられるよう、必要な調整を行う十分な時間を確保しました。」と述べています。

新5ドル紙幣

より高い安全性、より高度な技術、より優れた偽造防止対策。



プレスリリース

これまでに発行された新デザインの10ドル、20ドル、50ドル紙幣と同様、新5ドル紙幣にもアメリカの自由のシンボルであるアメリカ合衆国国章(鷲と盾)が表面の中央に印刷されています。その他のデザイン上の特徴は以下の通りです。

- これまでも読みやすいように大きく、紙幣の裏の右下に印刷されていた「5」の数字は、新5ドル紙幣ではさらに大きくなりました。また、高コントラストの紫色のインクが使用されるため、視覚障害をお持ちの方でも簡単に紙幣の種類を特定することができます。
- 表に描かれていたリンカーン大統領の肖像画の周囲、および裏のリンカーン記念館の絵柄の周囲に描かれていた楕円形の境界線は取り除かれました。絵柄は双方ともより詳細になりました。
- 紙幣の表に描かれた肖像画の左側、そして裏に描かれたリンカーン記念館の絵柄の右側には、小さな「05」の文字が黄色で印刷されています。

新紙幣でもっとも目に付く違いは、紙幣の中央が薄い紫色になっていることです。この紫色は、端に向かうにつれて灰色へと溶け込んでいきます。色は容易に複製できってしまうため判別に色を用いることは避け、消費者や現金取扱業者の方々が、新5ドル紙幣が本物かどうかを見分ける際には、主要な偽造防止対策である透かしと偽造防止糸を調べてください。

編集者への注釈:リンカーン大統領とイリノイ州との繋がりにより、セントルイスとシカゴの連邦準備銀行は、新5ドル札発行を記念するために、イリノイ州スプリングフィールドのエブラハム・リンカーン大統領図書館・博物館にて、新5ドル札発行を記念した教員トレーニングワークショップと青少年教育イベントを開催します。このイベントは、イリノイ経済教育委員会の協力のもと、教員や学生に、新5ドル札やリンカーン大統領、連邦準備銀行について教育することを目的として行われます。詳しい情報は、セントルイス連邦準備銀行ジョセフ・エルストナー(電話:314-444-4892)、または、リンカーン大統領図書館・博物館のデビッド・ブランシェット(電話:217-558-0516)までお電話にてお問い合わせください。

###